

令和3年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立大田小学校
-----	------------

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・説明的な文章を読んで、文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握することはよくできている。 ・目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考へることができている。 ・話し手の考へが伝わるように資料を用いたことを理解している。 ・漢字を文の中で正しく使うことができている。 ・無回答の割合が低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じ、文章と図表とを結びつけて必要な情報を見つけること。 ・目的を意識して、中心となる語や文を見つけ要約すること。 ・文の中における主語・述語の関係や、修飾・被修飾との関係を捉えること。 ・文章を読んで理解し的確に記述で答へること。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・速さが一定であることを基に、速さ・道のり・時間の関係について考へすることはよくできている。 ・条件に合う時刻を求めることができている。 ・棒グラフから数量を読み取ったり、項目間の関係を読み取ったりすることができている。 ・無回答の割合が低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・二つの道のりの差を求めするために必要な数値を選び、その求め方と答へを記述できること。 ・帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその割合を記述できること。 ・三角形の面積の求め方について理解すること。 ・データを二次元の表に分類整理すること。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ・児童は、友だちと協力することが楽しいと感じている。 ・児童は、友だちの話最後まで聞くことができている。 ・地域の行事への参加が多い。 ・多くの児童がICTを使った学習が役立つと回答している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣である朝食、就寝時間、起床時間が安定しないこと。 ・スマホ等のゲーム時間が3～4時間以上の児童がかなり多いこと。 ・家庭学習時間が0分～30分の児童が多いこと。 ・読書を全くしない児童がいること。

2① 授業の充実に向けた重点的な取組

<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書の時間を充実していく。文章を読み、文章になれる機会を継続して増やしていく。 ・文章の構成について確認し、文章をわかりやすく書くために言葉の特徴やきまりを継続して指導していく。 ・筆者の考へや、自分の考へをまとめ伝える学習を意図的に増やしていく。 ・引き続き、朝モジュール等を利用し、継続的に漢字の学習を進めていく。 <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで答へる学習や、理由や説明を記述する力を育成していく。 ・ICT等を利用し、図形などの面積や速さ等の公式を理解していく。 ・データの読み取りなど算数の時間のみならず学習の機会を作っていく。 ・引き続き、朝モジュール等を利用し、継続的に計算の練習を進めていく。
--

2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項)

※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から、学校教育へのご支援ご協力ありがとうございます。 ・児童の質問紙の回答から、地域の行事への参加がよいのは、ご家族皆様のお考へや姿勢が現れていると考えられます。また、地域の魅力ある行事を計画してくださる地域の皆様のご努力の賜物だとも考えられます。今後とも地域の行事等への参加や、地域で安心して過ごせるよう見守り等をよろしくお願ひいたします。 ・ご家庭では、日頃より、ゲーム等の時間や約束、家庭学習の時間など、子どもたちが自主的に守れるよう工夫してくださっていることで、基本的な生活習慣が身についてきていることに感謝申し上げます。これからの成長の基礎となる小学生の時期にしっかりとした習慣が身につくよう引き続きお願ひいたします。 ・また、読書の習慣は、学校だけではなかなか身につかないものです。ご家族皆様で図書館へ行ったり、本を読み合ったりするなど取り組んでいただけると効果があがると思います。
